

地域福祉事業

知夫村社会福祉協議会では、知夫村の福祉推進のために、下記の事業を行っています。

1、 各種団体への助成

- ◎ 老人クラブ（活動費として）
 - ◎ 身障者会（活動費として）
 - ◎ 遺族会（忠霊塔周辺の清掃費など）
 - ◎ 小中学校（一人暮らしのお年寄りにお手紙を出すなどの福祉教育に充てていただいています）
 - ◎ 各地区（地区での掃除のときなどに使ってもらっています）
- ※団体への助成金の約 8 割は知夫村からの補助金でまかなわれています。

2、 ボランティアセンター事業

知夫村内のボランティアを結びつける役割を担っています。何らかの手助けを必要とされている方に、センターに会員登録している人の中から援助可能な人をご紹介します。料金は無料のものに限ります。

草刈りなどの有料のお仕事は、請負可能な方をご紹介します。

3、 交流会の開催（費用の大半は赤い羽根共同募金配分金が充てられています。）

- ◎ あじさい交流会
- ◎ 敬老会



4、 ふれあい訪問

75歳以上の独り暮らし及び80歳以上の夫婦世帯を対象に、社協職員がご家庭を訪問し、日常の生活不安などについてお話を伺う機会を設けています。

5、 出産祝い品の配布

村内に在住のご夫婦に子どもさんが生まれたときに、出産祝いの記念品を贈呈しています。また、広報誌「社協だより」に写真を掲載し、村内にお披露目しています。

6、 広報誌の発行（費用の一部は赤い羽根共同募金配分金が充てられています）

月1回「招福苑だより・社協だより」を発行しています。出郷者の方にも2ヶ月に1回（2ヶ月分併せて）お送りしています。本会の事業報告やデイサービス・地域の健康づくりの会の予定などをお知らせしています。

7、 福祉学習推進事業

中学生に福祉について学んでいただく機会としてボランティアスクール等を知夫小中学校との共催で行っています。

また、障がいへの理解促進をねらいとしたあいサポーター研修を随時行っています。



知夫小中学生ボランティアスクール